

# Step 8 プリンタのプロトコル設定

## プリンタのプロトコル設定の準備

プリンタのプロトコル設定の準備 (IPアドレスの設定) する方法は、次の3つあります。

- ・プリンタの操作パネルによる設定
- ・NetSpot Device Installerによる設定
- ・ARP/PINGコマンドによる設定

ここでは、プリンタの操作パネルによるプロトコル設定の準備 (IPアドレスの設定) の手順を記載しています。NetSpot Device Installer、ARP/PINGコマンドの設定方法については、本プリンタに付属の「取扱説明書CD-ROM」に収められているネットワークガイド/本編に記載してあります。

ここではプリンタの操作パネルのキーを使用します。  
[ジョブ] キーを押すと、ひとつ前のメニュー (上の階層) へ戻ります。



ここでは、TCP/IPネットワークで本プリンタを使用するためのプロトコル設定の方法を記載しています。  
SMB、AppleTalkネットワークで本プリンタを使用するためのプロトコル設定の方法については、本プリンタに付属の「取扱説明書CD-ROM」に収められているネットワークガイド/本編に記載してあります。

1 [セットアップ] キーを押して、[ユーティリティ] キー、[セットアップ] キーで「インタフェース」を選択したあと、**[OK]** を押します。

ディスプレイに「インタフェース センタク」と表示されます。

2 [ユーティリティ] キー、[セットアップ] キーで「ヒョウジュンネットワーク」を選択したあと、**[OK]** を押します。

ディスプレイに「TCP/IP セッテイ」と表示されます。

3 [ユーティリティ] キー、[セットアップ] キーで「TCP/IP セッテイ」を選択したあと、**[OK]** を押します。

ディスプレイに「IPモード」と表示されます。

4 [ユーティリティ] キー、[セットアップ] キーで「IPモード」を選択したあと、**[OK]** を押します。

ディスプレイに「=シュドウ」と表示されます。

5 IPアドレスの設定方法を選択します。

●DHCP、BOOTP、RARPのいずれかを使用してIPアドレスを設定する場合

[ユーティリティ] キー、[セットアップ] キーで「シュドウ」を選択したあと、**[OK]** を押します。

●プリンタに直接IPアドレスを割り当てる場合

[ユーティリティ] キー、[セットアップ] キーで「シュドウ」を選択したあと、**[OK]** を押します。

### Point

・DHCP、RARP、BOOTPを使用してIPアドレスを割り当てるには、それぞれのサーバ (またはデーモン) がネットワーク上で起動している必要があります。例えば、DHCPを使用する場合は、DHCPサーバ (またはデーモン) が必要です。

・DHCPサーバの機能を使用して、自動的にプリンタにIPアドレスを割り当てる場合、プリンタの電源を入れなおすと、印刷できなくなることがあります。これは、今まで使用していたIPアドレスとは異なるIPアドレスが割り当てられたためです。DHCPサーバの機能を使用する場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせの上、次のいずれかの設定を行ってください。

- ・DNS動的更新機能の設定をする (→「プリンタのプロトコル設定」の手順5)
- ・プリンタの起動時に常に同じIPアドレスを割り当てるように設定する (→ネットワーク管理者)

6 プリンタのIPアドレスを設定します。

●手順5で「ジドウ」を選択した場合

1. [ユーティリティ] キー、[セットアップ] キーで「プロトコル」を選択したあと、**[OK]** を押します。
2. 「DHCP」、「BOOTP」、「RARP」をそれぞれ「オン」(使用する) が「オフ」(使用しない) に設定します。

設定方法:

- ① [ユーティリティ] キー、[セットアップ] キーで「DHCP」または「BOOTP」、「RARP」を選択し、**[OK]** を押します。
- ② [ユーティリティ] キー、[セットアップ] キーで「オン」または「オフ」を選択し、**[OK]** を押します。

●手順5で「シュドウ」を選択した場合

1. [ユーティリティ] キー、[セットアップ] キーで「アドレス」を選択したあと、**[OK]** を押します。
2. 「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」を設定します。

設定方法:

- ① [ユーティリティ] キー、[セットアップ] キーで目的のフィールドを選択します。
- ② [ジョブ] キー、[リセット] キーで目的の数値を選択します。
- ③ すべてのフィールドに対して、①~②を繰り返します。
- ④ **[OK]** を押します。

## プリンタのプロトコル設定

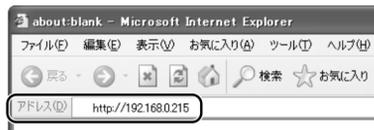
プリンタのプロトコル設定をする方法は、次の2つあります。

- ・リモートUIによる設定
- ・FTPクライアントによる設定

ここでは、リモートUIによる主なプロトコル設定の手順を記載していません。詳細なプロトコル設定やFTPクライアントによる設定方法については、本プリンタに付属の「取扱説明書CD-ROM」に収められているネットワークガイド/本編に記載してあります。

1 Webブラウザを起動して、アドレス入力欄に次のURLを入力したあと、キーボードの [ENTER] キーを押します。

http://<プリンタのIPアドレス>/  
入力例: http://192.168.0.215/



2 [管理者モード] を選択したあと、[OK] をクリックします。



3 [デバイス管理] のメニューから [ネットワーク] を選択します。



4 [TCP/IP] の右にある [変更] をクリックします。



5 必要に応じて **A** ~ **C** の項目を設定します。

**A**: DNSサーバ、DNSの動的更新機能を使用する場合は、DNSを設定します。

これらを使用しない場合は、**B** に進みます。

1. [プライマリDNSサーバアドレス] に、プライマリDNSサーバのIPアドレスを入力します。
2. [セカンダリDNSサーバアドレス] に、セカンダリDNSサーバのIPアドレスを入力します。
3. [DNSホスト名] に、DNSサーバに登録する本プリンタのホスト名を設定します。
4. [DNSドメイン名] に、本プリンタの所属するドメイン名を入力します。
5. DNSサーバへの動的更新機能を使用する場合は、[DNSの動的更新] を [オン] に設定します。

**B**: SMBネットワークを使用する場合は、WINSを設定します。

SMBネットワークを使用しない場合は、手順6に進みます。

●WINSによる名前解決を使用する場合

1. [WINSによる名前解決] を [オン] に設定します。
2. [WINSサーバアドレス] に、WINSサーバのIPアドレスを入力します。

●WINSによる名前解決を使用しない場合

1. [WINSによる名前解決] を [オフ] に設定します。

**C**: WINSを使用する場合は、必要に応じて [スコープID] を入力します。

6 必要に応じて **D**、**E** の項目を設定します。



**D**: LPD印刷を設定します。

●LPD印刷を使用する場合

1. [LPD印刷] を [オン] に設定します。
2. パナーページを印刷する場合は、[LPDパナーページの印刷] を [オン] に設定します。

●LPD印刷を使用しない場合

1. [LPD印刷] を [オフ] に設定します。

**E**: Raw印刷を設定します。

●Raw印刷を使用する場合

1. [RAW印刷] を [オン] に設定します。
2. 双方向通信を行うときは、[双方向] を [オン] に設定します。

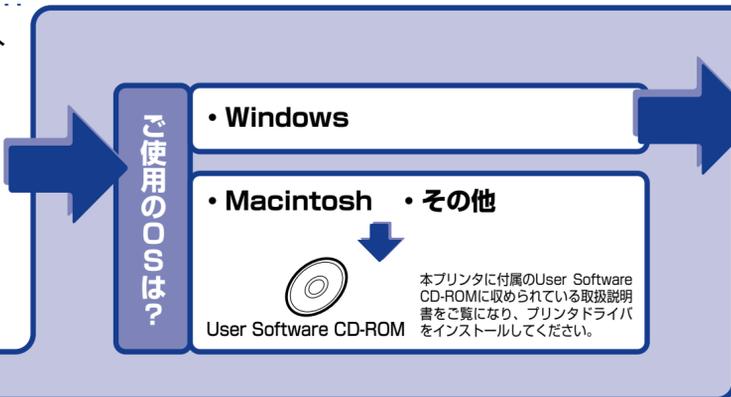
●Raw印刷を使用しない場合

1. [RAW印刷] を [オフ] に設定します。

7 設定が終了したら、[OK] をクリックします。



8 プリンタの電源を入れなおします。



# Step 9 プリンタドライバをインストールする

\*USB環境でお使いになる場合は、裏面をご覧ください。

## ネットワーク環境でお使いになる場合

本プリンタとお使いのコンピュータをLANケーブルで接続しているときは、次の方法でプリンタドライバをインストールします。

1 プリンタを正しく接続したあと、プリンタの電源が入っていること、およびプリンタのオンラインランプが点灯していることを確認します。

### Point

以降の手順で [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたときは、[許可] または [続行] をクリックします。

2 付属のプリンタドライバ用のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、[インストール] をクリックします。



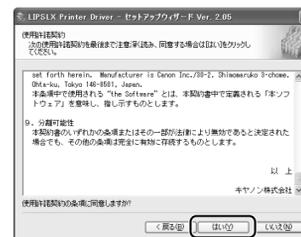
3 [LIPS Vプリンタドライバ] にチェックマークが付いていることを確認したあと、[インストール] をクリックします。



4 [Readmeファイルの表示] をクリックしてReadmeファイルの内容を確認したあと、[次へ] をクリックします。



5 画面に表示された使用許諾契約書の内容を確認したあと、[はい] をクリックします。



次の画面が表示されたときは、[はい] または [いいえ] をクリックします。  
[はい] をクリックすると、Canon Driver Information Assist Serviceに対するWindowsファイアウォールのブロックが解除され、デバイス情報取得やキャリブレーションを行えるようになります。  
[いいえ] をクリックすると、Canon Driver Information Assist Serviceは使用できなくなります。



**6** ネットワーク上のプリンタを探してインストールを選択したあと、「次へ」をクリックします。

ネットワーク上にあるスリープ状態のプリンタも探す場合は、「スリープ状態のプリンタも復元させて探す」にチェックマークを付けます。



**7** 処理の選択画面で、「次へ」をクリックします。

共有プリンタ環境で、デバイス情報取得、およびキャリブレーションを使用する場合は、プリンターをインストールを行うときに「Canon Driver Information Assist Service」にチェックマークを付けます。



次の画面が表示されたときは、「はい」または「いいえ」をクリックします。「はい」をクリックすると、Canon Driver Information Assist Service に対するWindowsファイアウォールのブロックが解除され、デバイス情報取得やキャリブレーションを行えるようになります。「いいえ」をクリックすると、Canon Driver Information Assist Service は使用できなくなります。



**8** 「プリンター一覧」からインストールするプリンタを選択したあと、「追加」をクリックします。



**9** インストールするプリンタを確認したあと、「次へ」をクリックします。



**10** 「インストールするプリンター一覧」を確認したあと、「開始」をクリックします。



**11** 「はい」をクリックします。



お使いの環境によっては、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示される場合があります。その場合は、コンピュータの再起動後にインストールを続けてください。お使いの環境によっては、インストールに時間がかかることがあります。

**12** 「次へ」をクリックします。



**13** 「終了」または「再起動」をクリックします。

お使いのコンピュータによって「終了」または「再起動」のいずれかが表示されます。インストール完了後はCD-ROMドライブからCD-ROMを取り出すことができます。

## USB環境でお使いになる場合

本プリンタとお使いのコンピュータをUSBケーブルで接続するときは、次の方法でプリンタドライバをインストールします。

### USB接続でLIPS IVプリンタドライバを使用するとき必ずお読みください (Windowsをお使いの場合のみ)

USB接続の場合、使用するプリンタドライバ（「LIPS LX」または「LIPS IV」）と、操作パネルの「PDL センタク(PnP)」の設定が異なると、プリンタドライバを使用できません。「PDL センタク(PnP)」の工場出荷時の設定は「LIPS LX」になっていますので、LIPS IVプリンタドライバを使用する場合は、「PDL センタク(PnP)」の設定を「LIPS IV」に変更してください。

#### ■「PDL センタク(PnP)」の設定方法

プリンタの操作パネルで次の操作を行います。



**1** 「セットアップ」キーを押します。



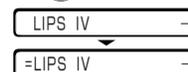
**2** 「セットアップ」キーで「カクチョウ キノウ」を選択し、「OK」を押します。



**3** 「セットアップ」キーで「PDL センタク (PnP)」を選択し、「OK」を押します。



**4** 「セットアップ」キーで「LIPS IV」を選択し、「OK」を押します。



設定値の左に「=」が表示されて、設定が変更されます。

**4** 付属のプリンタドライバ用のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、「インストール」をクリックします。



**5** 「LIPS Vプリンタドライバ」にチェックマークが付いていることを確認したあと、「インストール」をクリックします。



**6** 「Readmeファイルの表示」をクリックしてReadmeファイルの内容を確認したあと、「次へ」をクリックします。



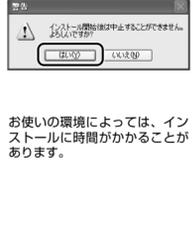
**7** 画面に表示された使用許諾契約書の内容を確認したあと、「はい」をクリックします。



**8** 「USB接続でインストール」を選択したあと、「次へ」をクリックします。

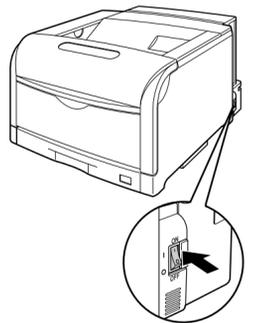


**9** 「はい」をクリックします。



お使いの環境によっては、インストールに時間がかかることがあります。

**10** 以下の画面が表示されたら、プリンタの電源を入れます。



**11** 「次へ」をクリックします。



**12** 「終了」または「再起動」をクリックします。

お使いのコンピュータによって「終了」または「再起動」のいずれかが表示されます。インストール完了後はCD-ROMドライブからCD-ROMを取り出すことができます。

**13** LBP5910Fをお使いの場合は、以降の手順を行ってステイブル機能を有効にします。

以降の手順を行わないと、ステイブル機能は使用できません。

**14** コントロールパネルから「プリンタとFAX」または「プリンタ」フォルダを表示します。



## プリンタのセットアップが終了しました

これで印刷が行えるようになりました。本プリンタに付属の取扱説明書をお読みになり、プリンタの機能を十分に活用ください。

商標について  
Canon, Canonロゴ, LBP, LIPS, NetSpotは、キヤノン株式会社の商標です。  
Adobe, Adobe Acrobat, Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。  
Apple, AppleTalk, Mac OS, Macintoshは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。  
Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
Ethernetは、米国Xerox Corporationの商標です。

**15** お使いのプリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから「プロパティ」を選択します。



**16** 「デバイスの設定」ページを表示して、「デバイス情報取得」をクリックします。



**17** 「はい」をクリックします。



**18** 「OK」をクリックします。



**19** 「ステイブル」にチェックマークが付いていることを確認して、「OK」をクリックします。



## 取扱説明書について

このマークが付いているガイドは、製品と同梱されている紙マニュアルです。このマークが付いているガイドは、付属の取扱説明書CD-ROMに収められているPDFマニュアルです。

- トラブルの簡単な解決法を知るには  
• プリンタの簡単な使いかたを知るには  
**かんたん操作ガイド**
- プリンタを設置するには  
• 基本的な使いかたを知るには  
• 困ったときには  
**ユーザーズガイド**
- いろいろなネットワークの設定方法を知るには  
**ネットワークガイド/本編**
- 操作パネルを使ってプリンタを設定するには  
**LIPS機能ガイド**
- Webブラウザからプリンタを操作・設定するには  
**リモートUIガイド**

PDF形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Readerが必要です。ご使用のシステムにAdobe Reader/Adobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。